

気仙沼高等学校 定時制課程

校訓 究理創造 和親協同 至誠励業



1 基本データ

創立：平成30年
課程・学科：定時制課程・普通科
生徒数：28名
所在地：〒988-0051
気仙沼市常楽130
TEL：0226-22-7134
FAX：0226-22-7134

ホームページアドレス：
<https://kesennuma-teiji.myswan.ed.jp>
電子メールアドレス：
kesennuma-teiji@od.myswan.ed.jp
主な交通機関：
JR気仙沼線BRT 不動の沢駅下車 徒歩10分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

勤労以進学

(動きながら学びに進む)

生徒一人ひとりの素質と能力を育み個性を伸ばすため、全校での体育大会や様々な講演を通して、生徒自身のキャリアを考える時間をつくっています。少人数でアットホームな雰囲気大切に、生徒が主役の学校づくりを目指しています。定時制専用の独立校舎で落ちついた学校生活を送っています。完全給食・各種資格の取得・部活動・進路指導などの充実を図っています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

平成17年4月に気仙沼高等学校と県が浦高等学校が統合、さらに平成30年4月には気仙沼高等学校と気仙沼西高等学校が統合し、新たな気仙沼高等学校となりました。定時制課程では、定時制教育の充実と振興を図るとともに、職場や家庭との連携の強化を推進しています。

校舎は全日制棟から独立しており、4つの教室に加えて、パソコン室、選択教室、生徒会室、保健室、図書室、集会室、給食室を備え、明るく落ち着いて学習できる環境を実現しています。

(2) 教育方針

- 新しい時代に対応できる学力の形成を図り、創造的な能力の啓発に努め、国家及び社会の形成者としての資質を養います。
- 心身を鍛え、豊かな情操と協同の精神を培い、個性の伸長を図ります。
- 地域の自然や文化を尊び、国際的視野に立ち、志の実現を自ら目指し学び続ける人材を育成します。

(3) 教育課程の特色

本校では「学び直し」「分かる授業」をコンセプトに、基礎・基本を重視した教育課程を組んでいます。多くの生徒が就職を志望することから、社会人としての基本的なスキルを育成するために、情報科や商業科の授業にも力を入れています。

また、三年修業制を実施しています。これは、通常の時間割の授業以外でさらに単位を修得することで、3年間で卒業が可能になる制度です。卒業単位として認定されるものには、「0校時」の授業を受講する、本校規程で定めた科目について「高等学校卒業程度認定試験」(高認試験)に合格する、定通併修制で単位を修得する、技能審査等で合格する等があります。

さらに学校設定科目「校外学修」では、就業体験やボランティア活動を通して望ましい職業観・勤労観を身に付け、社会貢献や社会参画の意義を考えて理解を深めます。校舎での授業だけではなく、校外での活動など、様々な形で学びの場を生徒の皆さんに提供しています。

「総合的な探究の時間」では、多様な学びの機会から得られた知識・技能を活かし、社会的課題や幅広い学問分野などのテーマについて自己とのかかわり合いから問いを見出し、課題解決をめざす協力的な探究活動をおこない、成果を発信することを通して自らの進路実現につなげていきます。

(4) 行事・生徒会活動・部活動

生徒会執行部を中心に、文化祭や春季・秋季体育大会等の各種行事を企画・運営しています。体育大会では楽天イーグルス観戦やボウリング大会を行います。文化祭(気高祭)は、全日制・定時制が合同で開催します。コロナ禍を経て令和5年度に復活した定時制の焼きそばは、全日制の生徒・職員だけでなく地域の方々にもご好評をいただき瞬間に完売となりました。予餞会では、会場を華やかに飾り、学校生活を懐かしみ、ビンゴ大会やクイズ大会をして全校生徒が大いに盛り上がります。

<主な学校行事>

- 4月 対面式 春季生徒総会
- 5月 楽天野球観戦 交通安全教室
- 6月 定通部県総体 専門学校見学会

- 7月 インターンシップ
- 8月 気高祭(文化祭)
- 9月 生徒の集い
- 10月 生活体験発表宮城県大会
秋季体育大会
秋季生徒総会 生徒会選挙
- 11月 修学旅行(隔年)
- 12月 スクールカウンセラー講話
- 2月 キャリアセミナー
予餞会

<部活動>

部活動は、運動部が陸上競技部、卓球部、バドミントン部の3つです。いずれの部も初心者が多いですが、定通大会県大会や全国大会を目指して熱心に活動しています。活動時間は21時から22時までと短いですが、定通大会に向けて、日々練習に励んでいます。令和5年度は、陸上競技部と卓球部が東京開催の全国大会へ出場しました。

文化部は総合文化部の1つです。俳句制作や美術など様々な文化活動を行っています。各種コンクールに出品する生徒もいます。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R5	R4	R3
大学	0	1	2
短期大学	1	1	0
専各学校	4	4	1
就職(県内)	1	9	1
就職(県外)	1	1	1
その他	5	2	1
卒業生計	12	18	6

主な進路先(令和6年3月卒業生)

<進学>

気仙沼リアス調理製菓専門学校
仙台保健医療専門学校
小田原短期大学通信制課程
岩手県立農業大校

<就職>

(株)トスネット (株)マルヤマ

3 学校魅力発信

(1) 本校のここがすごい！

① 学び直しの充実！ わかる授業の実現！

本校は「学び直しを取り入れたわかる授業づくり」を重点目標にしております。中学校内容を復習し、高校での学びの土台作りをサポートします。学校公開で実際に授業を見学し、学び直しの充実を魅力に感じて入学を決めた生徒もいます。ゆっくり丁寧に学習を進めたい方におすすめできる特色です。

また、ICTを積極的に授業に取り入れ、T2（教員2人体制）制度によって個別指導的なサポート体制を整えています。



図1：【Google Jamboard を用いた生徒間のアイデア共有】

② 震災の記憶を風化させない防災学習

東日本大震災から10年以上が経過しましたが、大規模な自然災害は今もなお起こる可能性があります。本校定時制では年間を通じた安全計画を立て、震災を風化させないための防災教育の充実を図っております。令和5年度には、例年行っている避難訓練に加え、学校周辺のハザードマップを自分たちでつくるワークショップを実施しました。



図2：【ワークショップの様子】

(2) 主な学校行事

気高祭（文化祭）

令和5年度は、焼きそば販売とeスポーツ体験を出店しました。



秋季体育大会

毎年秋頃に開催される秋季体育大会は、生徒が体を動かすだけでなく、全校生徒で交流できる場にもなっております。例年はボウリング大会を催しておりますが、令和元年度には、生徒会が種目等を企画した運動会を開催しました。今年度も生徒会が中心となり、生徒が楽しめる行事となるように企画しています。



図3：【ボウリングの様子】

(3) 学校給食紹介

本校定時制では、独立した給食室を備え、栄養教諭と3名の調理員により生徒全員に給食を提供しています。

夜間定時制という不規則な生活リズムの中、給食の提供により不足しがちな栄養素（ミネラル・ビタミン）を多く摂れるように工夫し、地産地消を心がけ、家庭で摂りにくい魚介類や野菜類、海藻類等を中心にさまざまな味付けや形で提供しています。日々、愛情のこもった手作りの料理を多く取り入れ、給食を通して“健康な体と豊かな心”を育てています。

令和5年度には「伊達な学校給食フェア」のメニューの一つにノミネートされ、県庁食堂でも提供されました。



図4：【学校給食の様子】

4 在校生からのメッセージ

在校生から一言！①

私たちの高校の魅力は、校則が厳しくないために自由に学校生活を送ることができます。学校の先生方はどんな話にも親身に聞いてくれるので、話すのが苦手な方にも過ごしやすい学校だと思います。そして、私が思う学校の最大の魅力は部活動です！未経験者でもゼロから教えてくれますし、何より自分のペースに合わせて活動できるので「本格的に部活はできない…」と思っている方でも気軽に入部できます！

在校生から一言！②

気仙沼高校定時制は夕方からの活動のため、昼間に自宅で勉強をすることも出来れば、アルバイトに時間に余裕を持って行うことができます。そして学校内では先生一人一人が生徒に親身になって接してくれるため、学校生活を送る上でとても通いやすいです！